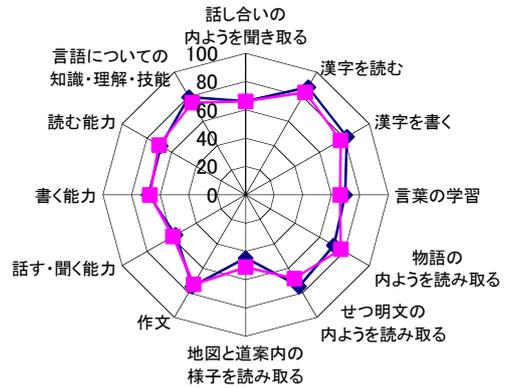


宇都宮市立清原東小学校 第4学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの内ようを聞き取る	66.1	66.1
	漢字を読む	87.7	83.5
	漢字を書く	82.0	76.9
	言葉の学習	69.7	66.2
	物語の内ようを読み取る	71.3	77.0
	せつ明文の内ようを読み取る	74.9	68.3
	地図と道案内の様子を読み取る	44.7	51.2
	作文	74.8	73.1
観点別	話す・聞く能力	56.8	58.9
	書く能力	68.1	67.2
	読む能力	68.8	70.2
	言語についての知識・理解・技能	79.6	75.1



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内ようを聞き取る	・平均正答率は、市平均と同等である。話し方の工夫の聞き取りは正答率が高いが、話の中心や内容の聞き取りは正答率が低い。	・スピーチ活動など、話す聞く機会を多く設け、質問や感想を述べる練習をする。 ・話し方の指導をし、伝えたいことを明確にして、分かりやすく話すことができるようにする。
漢字	・平均正答率は、市平均を上回っている。3、4年の漢字の読みはよくできている。	・家庭学習において、音読の練習を継続していく。 ・漢字練習において、必ず振り仮名を書くようにさせる。
漢字を書く	・平均正答率は、市平均を上回っている。3年の漢字をよく覚えている。	・家庭学習において、漢字の練習を継続していく。 ・小テストにおいて、正確に覚えているか確認していく。
言葉の学習	・平均正答率は、市平均を上回っている。漢字辞典の使い方は、正答率が低い。	・国語(漢字)辞典の使い方に習熟させ、不明な漢字や言葉はいつでも調べられるようにさせる。
物語の内ようを読み取る	・平均正答率は、市平均を下回っている。登場人物の様子や気持ちの読み取りが低い。	・朝の学習や家庭学習で読書することを薦め、文学的な文章に慣れ親しむ機会を多くする。 ・登場人物や場面の様子に注意して、丁寧に読み進めるような活動を設定し、読解力を高める。
せつ明文の内ようを読み取る	・平均正答率は、市平均を上回っている。文章の要点の読み取りは正答率が高いが、細かい点の読み取りの正答率が低い。	・説明文の学習では、段落ごとに要点をまとめ内容を理解するようするとともに、段落と段落の関係をとらえさせて、文章全体の構成を考えさせるような学習活動をすすめていく。
地図と道案内の様子を読み取る	・平均正答率は、市平均を下回っている。道案内の様子を適切な言葉で話すの正答率が低い。	・国語、会話、総合の教科において、資料を読み取り、適切な言葉遣いで話す機会を作る。
作文	・平均正答率は、市平均と同等である。理由を挙げて書くの正答率が高い。指定された長さで文章を書くが低い。	・目的に応じた文章の書き方や構成を理解させるとともに、書き方の習熟を図る。 ・短作文を書く機会を多く設け、書く力を高めるようにする。